

議決権の即日集計支援

中央三井信託 ユーリンクと提携

中央三井信託銀行は株主総会の議決権行使結果を即日を集計するサービスを他社に先駆けて始める。集計システムを開発したユーリンク（東京都江東区）と週内に提携し、総会運営を受託する顧客に利用を促す。情報開示の規制強化に伴い、全株主の議案に対する賛否を総会当日に公開するニーズが高まっている。迅速な開示を支援して顧客との関係を強化し、総会支援業務を拡充する。

総会業務で新サービス

ユーリンクは総会向けに音響・映像（AV）システムの構築・運営業務を展開。総会での実績を生かし、集計システムを開発した。両社が提供するサービスは総会に出席

する株主にマークシート式の投票用紙を配布し、議案への賛否を記入してもらい回収する仕組み。総会前に行使した議決権の集計データと当日分のデータを合算し、議案ご

との賛否結果を示す。

中央三井信託銀行は総会運営を受託する顧客をユーリンクで紹介し、利用を促す。また事前に行使した議決権の集計や、投票案内など集計業務を支援する。ユーリンクはリ

ターで用紙を読み取

り、システムを活用して結果を算出し総会当日に報告する。手作業による集計に比べ、時間を短縮でき、誤算もなくせる。

中央三井信託銀行は総会の事務代行といった証券代行業務を行う。一般的に総会では事前の集計分で議案の賛否が決定し、当日の行使結果をすぐに求める企業は少なかつた。ただ2010年3月に行使結果の開示が義務付けられたことを受け、迅速に把握し開示する機

運が高まっている。総会が集中する時期を前にサービスを訴求し、顧客への満足度を高める。